

令和8年度 第1回

八潮市地域包括支援センター運営協議会資料

目 次

議 事

審 議 事 項

- (1) 令和7年度事業報告について
 - ①総合相談支援事業 P. 1
 - ア. ネットワーク構築
 - イ. 総合相談事業
 - ②権利擁護事業 P. 4
 - ア. 成年後見制度等相談 対応件数の推移
 - イ. 高齢者虐待 対応件数の推移
 - ③包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 P. 5
 - ④指定介護予防支援 P. 6
 - ⑤介護予防事業業務委託の状況 P. 8
 - ア. 介護予防に関する普及啓発事業
 - イ. 介護予防教室
 - ウ. フレイルチェック事業
 - ⑥オレンジカフェ(認知症カフェ)実施状況 P. 16
 - ⑦家族介護教室 P. 17
 - ⑧介護サービス事業者研修会
 - ⑨地域包括支援センター運営業務に関する自己評価 P. 18
- (2) 令和8年度事業計画(案)について P. 20
- (3) 令和7年度収支決算報告及び令和8年度収支予算(案)について P. 25

報 告 事 項

- (1) 地域包括支援センター職員の変更について P. 33

参 考 資 料

- 1. 指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント事業一部委託状況について P. 34
- 2. 令和7年度各種会議等実施状況
 - (1) 地域ケア会議 P. 35
 - (2) 在宅医療・介護連携推進会議 P. 40
 - (3) 認知症初期集中検討委員会
 - (4) 認知症地域支援推進員 P. 41
 - (5) 認知症サポーター養成講座 P. 42
 - (6) 協議体 P. 43
- 3. 日常生活圏域人口、高齢化率 P. 45

議 事

(1) 令和7年度事業報告について

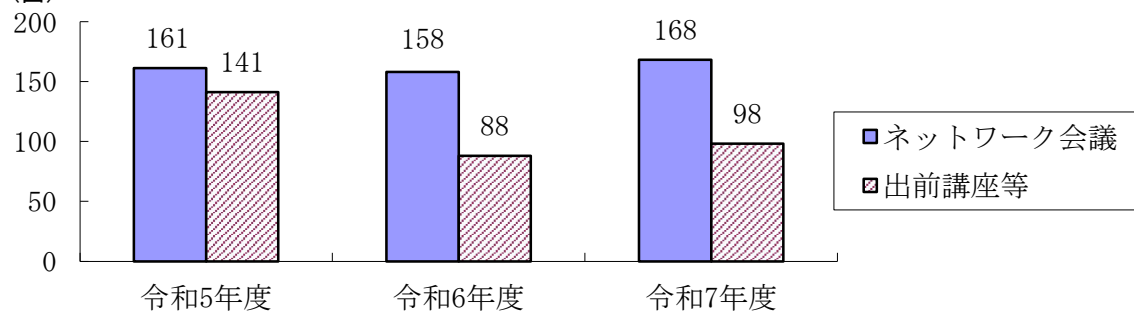
① 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう様々な相談に応じました。

適切な機関・制度・サービスにつなぎ、継続的な相談支援を行い、その実施にあたって必要となるネットワーク会議への出席や出前講座等を実施しました。

ア. ネットワーク構築

○ネットワーク会議、出前講座等の推移



○各地域包括支援センターの活動状況 (回)

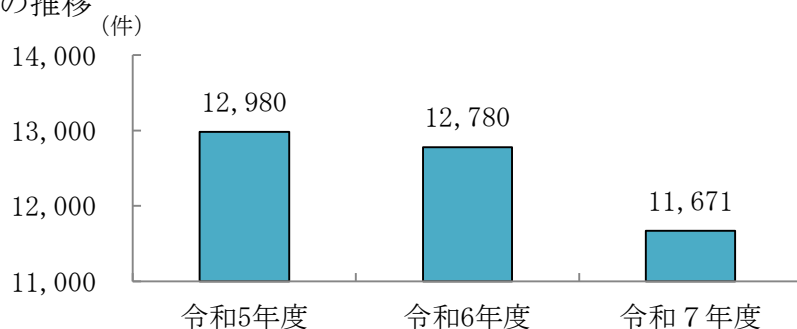
	市が主催する 会議参加回数	ネットワーク 会議開催回数	出前講座等 実施回数
東 部	26	44	22
西 部	21	42	23
南 部	21	45	27
北 部	21	37	26
合 計	89	168	98

○ネットワーク構築の内容

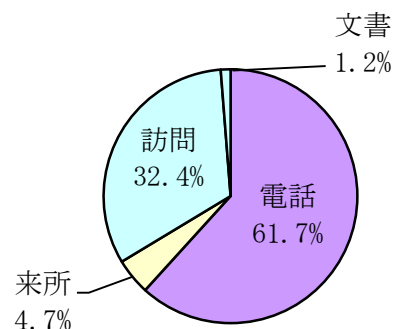
市が主催する会議	・地域包括支援センター運営協議会 ・介護保険に関する事業者等説明会 ・地域ケア推進会議 ・在宅医療・介護連携推進会議 ・認知症初期集中検討委員会 ・第1層協議体 ・成年後見制度地域連携ネットワーク会議 等
ネットワーク会議	・やしお苑 在宅連携会議 ・認知症地域支援推進員連絡会 ・生活支援コーディネーター連絡会 ・第2層協議体 ・八潮市地域福祉計画推進会議 等
出前講座等	・認知症サポーター養成講座 ・フレイルチェック測定会 ・介護予防普及啓発（老人会等） ・介護予防教室 等

イ. 総合相談事業

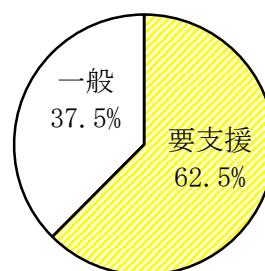
○総合相談の推移



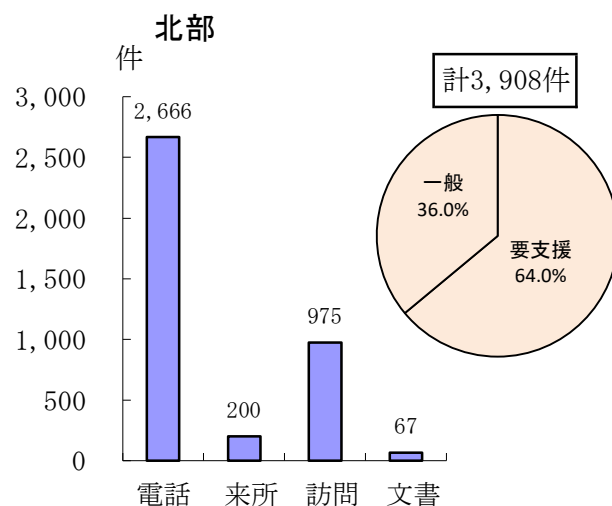
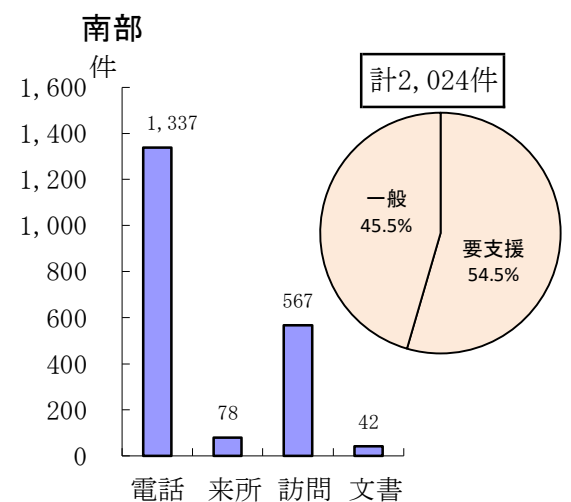
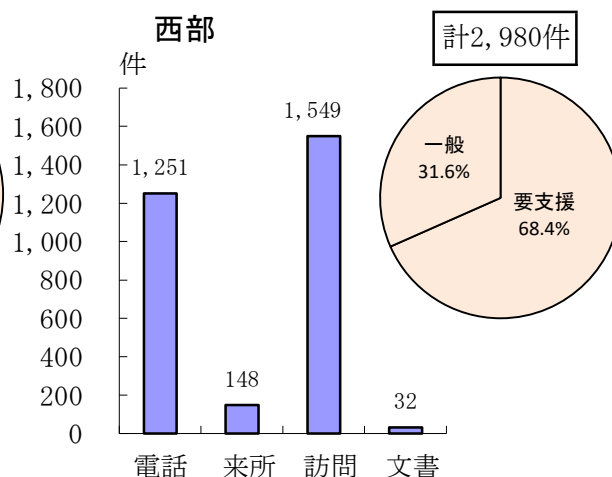
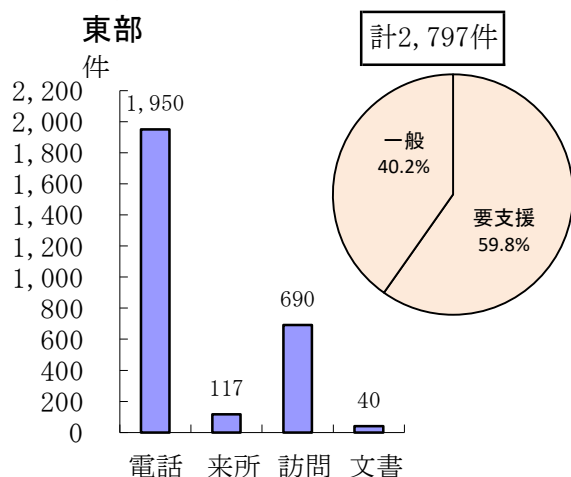
○相談方法の内訳



○一般高齢者の相談と要支援者の相談割合

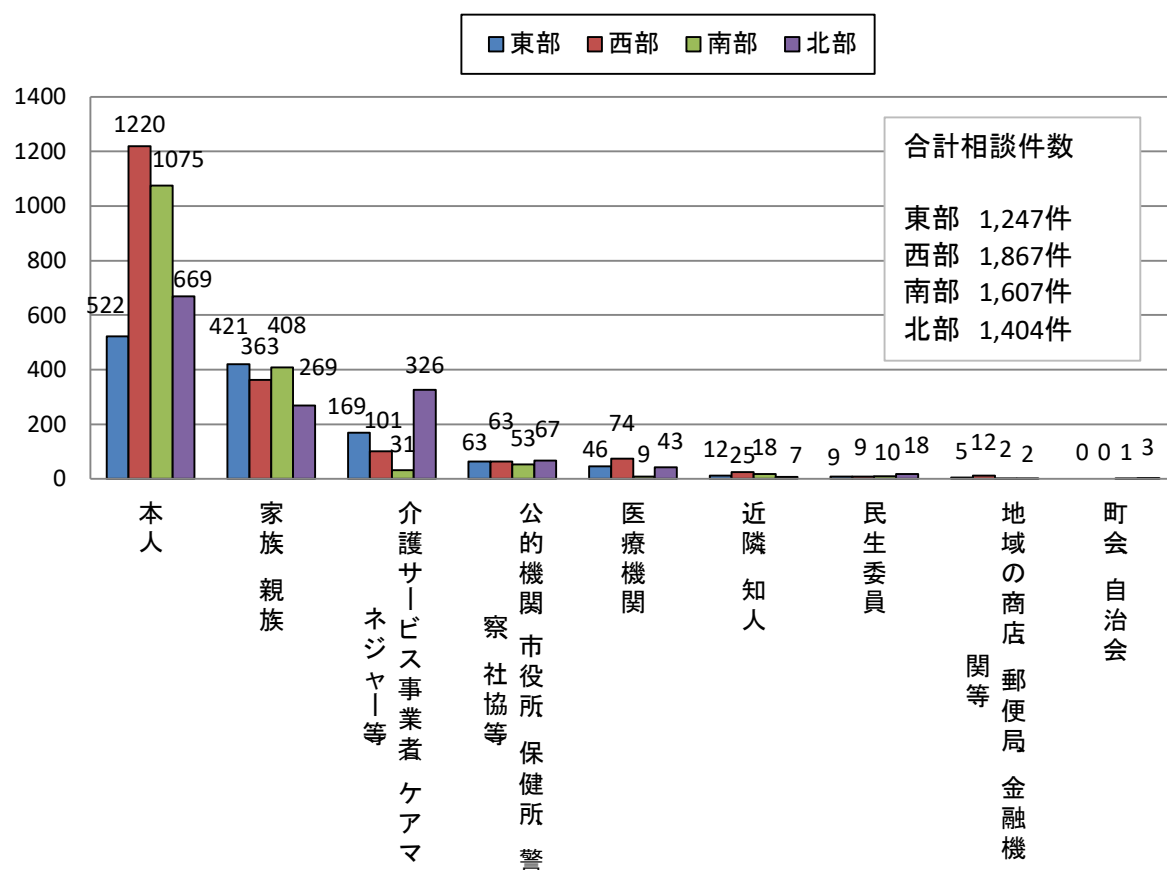


○各地域包括支援センターの総合相談 対応件数

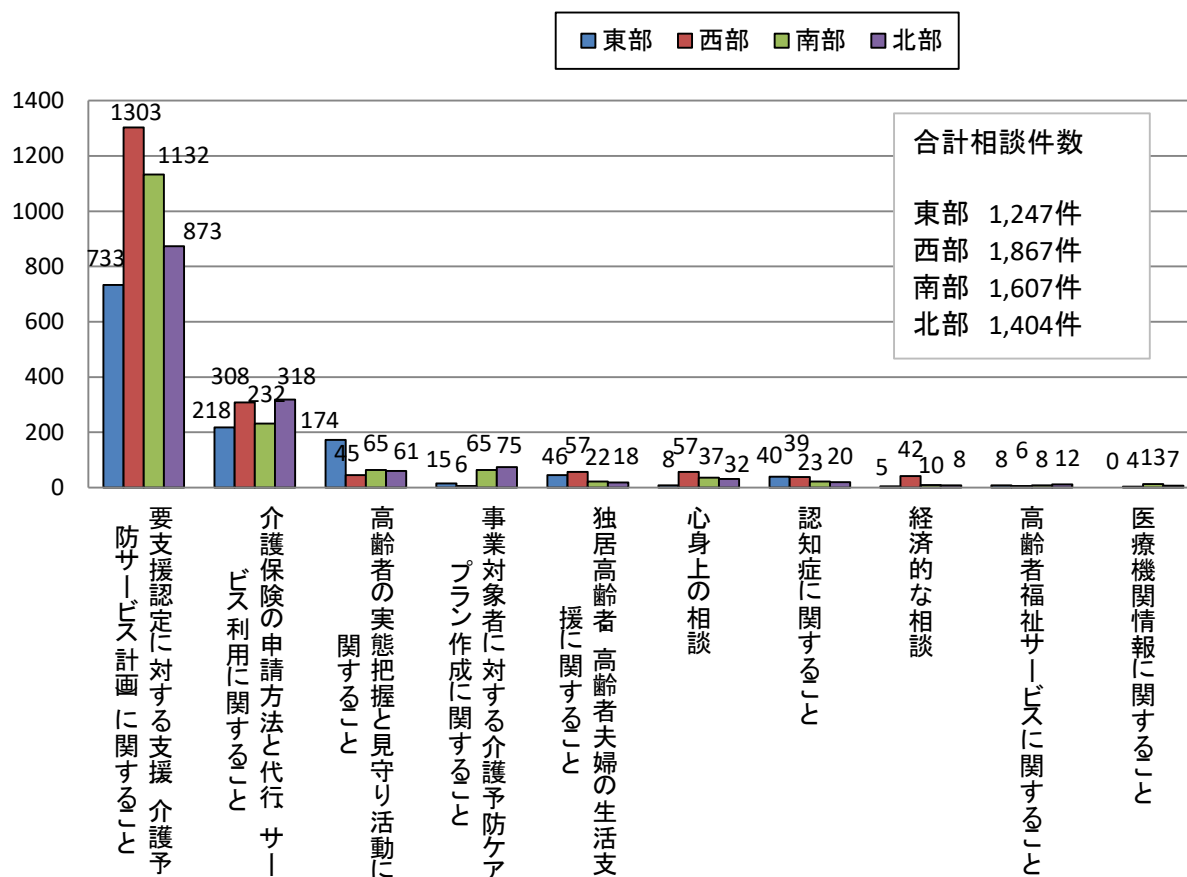


○相談者の内訳、主な相談内容（令和7年4月～令和8年3月）

<相談者の内訳>



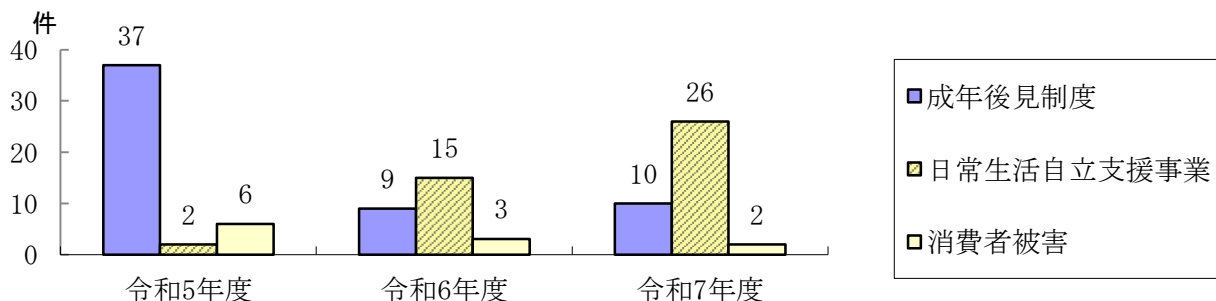
<主な相談内容>



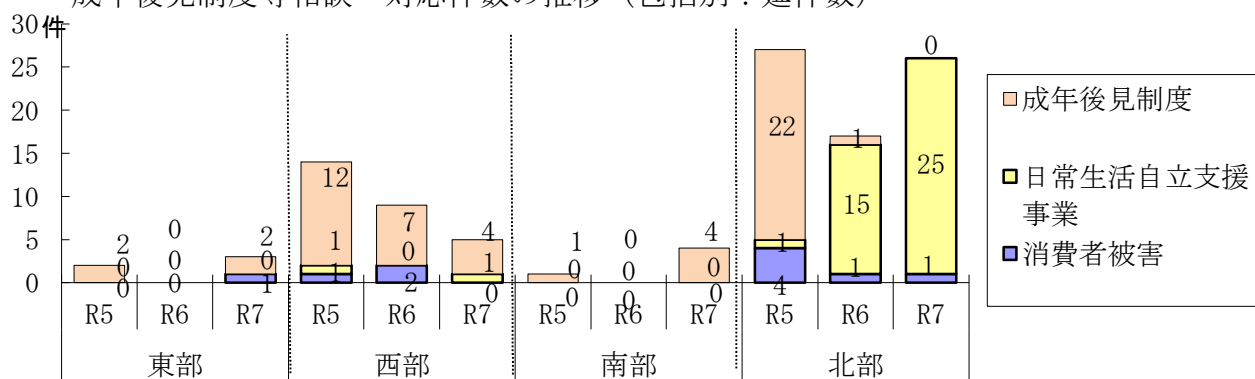
② 権利擁護事業

成年後見制度の活用促進、高齢者虐待の早期発見、消費者被害の防止など高齢者が安心して尊厳ある生活を維持することができるよう、専門的・継続的な視点から支援しました。

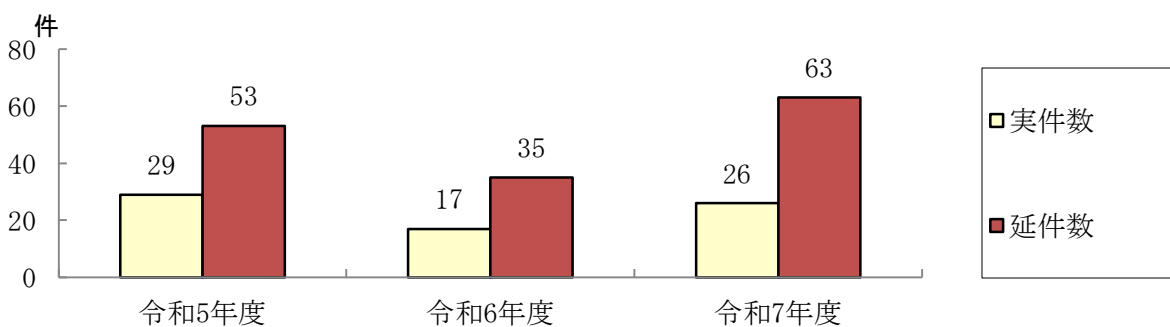
ア. 成年後見制度等相談 対応件数の推移（全体：延件数）



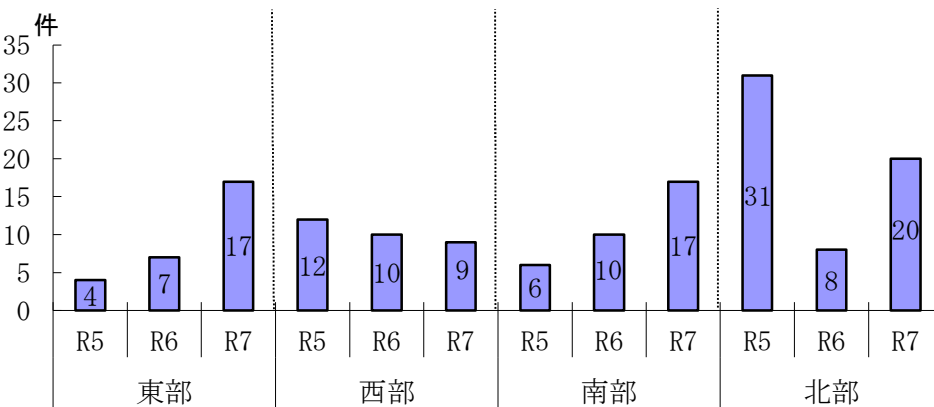
成年後見制度等相談 対応件数の推移（包括別：延件数）



イ. 高齢者虐待 対応件数の推移（全体：実、延件数）



高齢者虐待 対応件数の推移（包括別：延件数）



③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

医療機関を含めた関係機関との連携・協力体制の構築、地域の介護支援専門員の後方支援等を行いました。

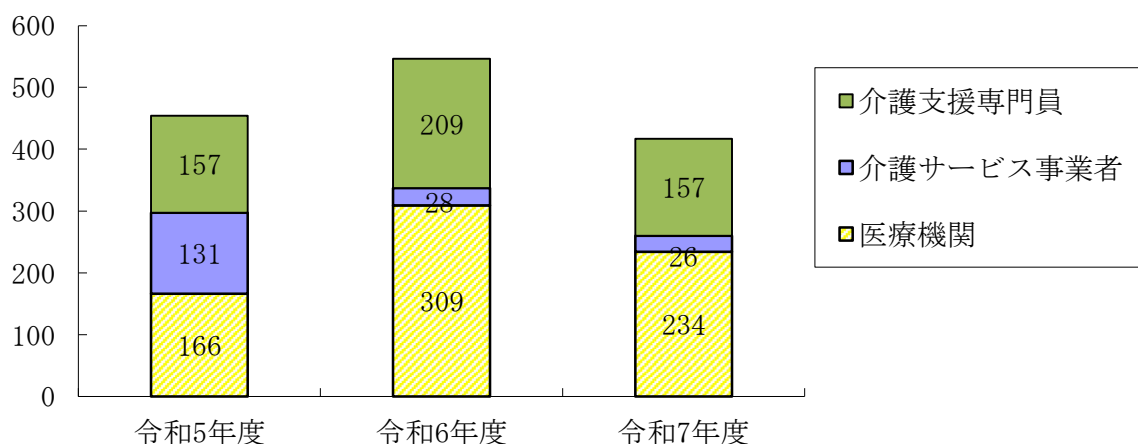
○各地域包括支援センターの活動状況 (件)

	ケア体制の構築						
	介護支援専門員会議	地域ケア会議					
		地域ケア推進会議	自立支援型地域ケア会議	地域ケア個別会議	専門職種別会議		
					主任介護支援専門員会議	社会福祉士会議	看護職会議
東 部	2	12	12	0	12	12	12
西 部	6	12	12	0	12	12	12
南 部	3	12	12	1	12	12	12
北 部	4	12	12	0	12	12	12
合 計	15	48	48	1	48	48	48

	日常相談業務（延件数）		
	介護支援専門員からの相談件数	介護サービス事業者からの相談件数	医療機関からの相談件数
東 部	20	16	70
西 部	31	3	60
南 部	35	7	67
北 部	71	0	37
合 計	157	26	234

○日常相談業務の推移

(件)

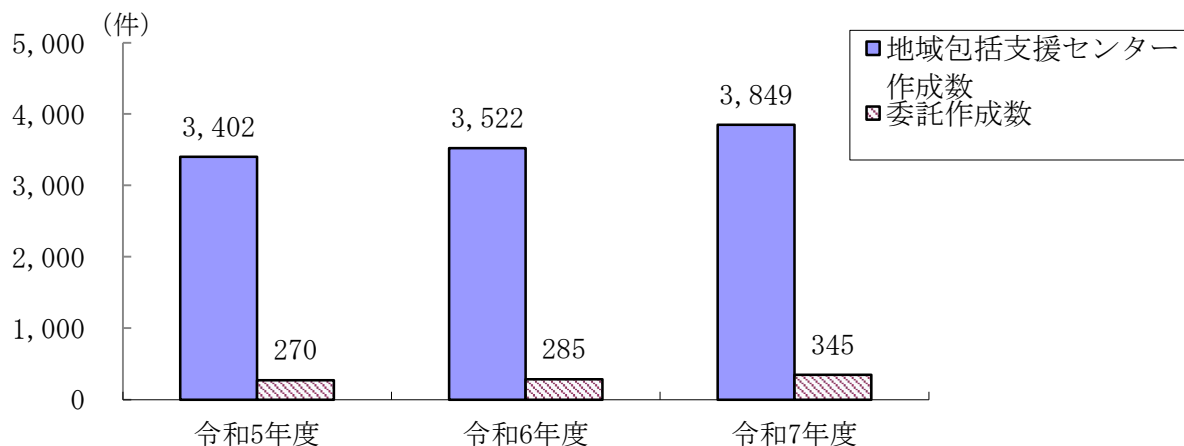


④ 指定介護予防支援

介護保険における予防給付の対象となる要支援者や、介護予防・生活支援サービス事業の対象となる要支援者、事業対象者の介護予防サービス計画等を作成するとともに、適切なサービス等の提供が確保されるよう、関係機関との連絡調整を行いました。

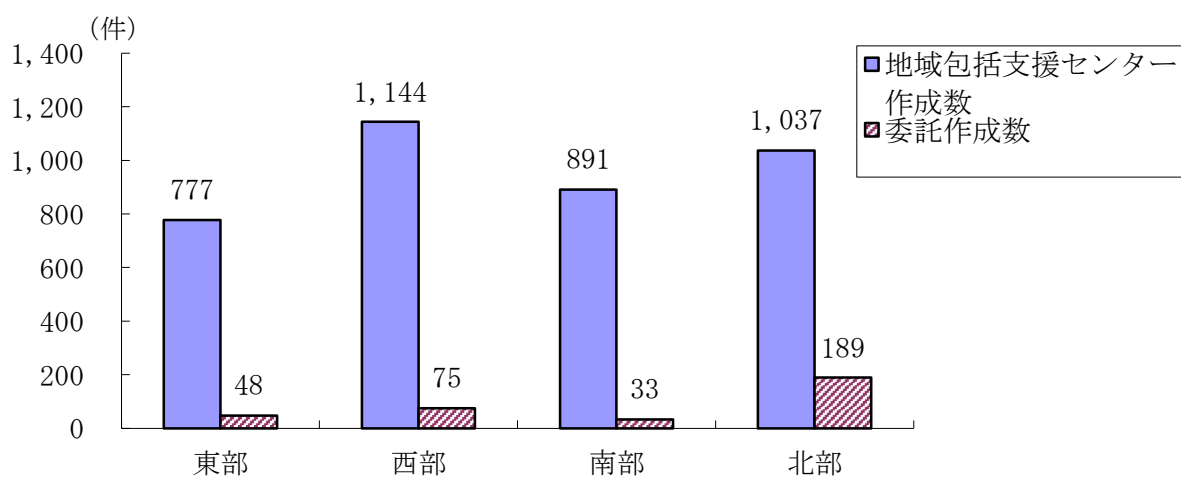
○介護予防サービス計画作成数

※月々の累計



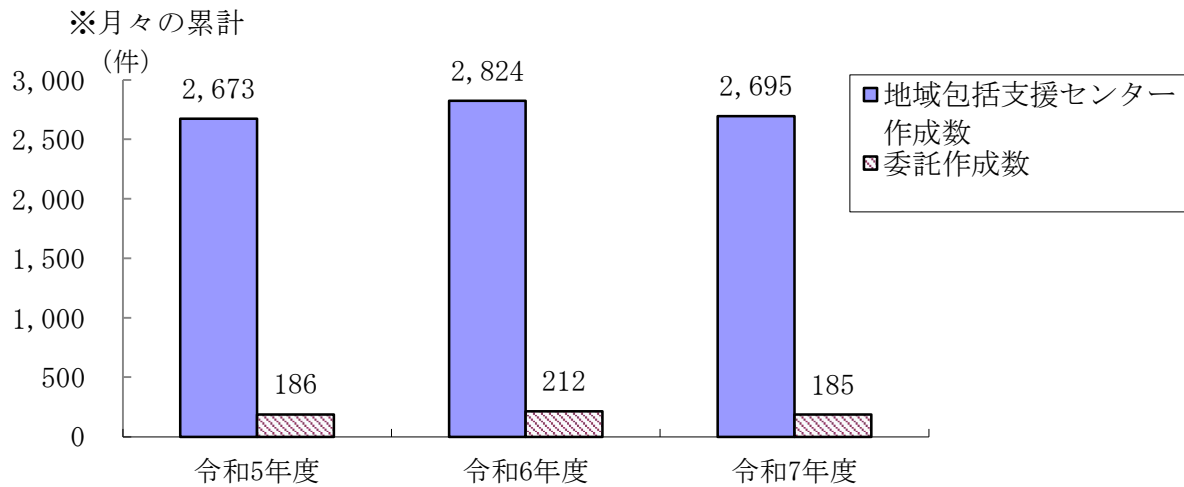
○包括別介護予防サービス計画作成数

※月々の累計

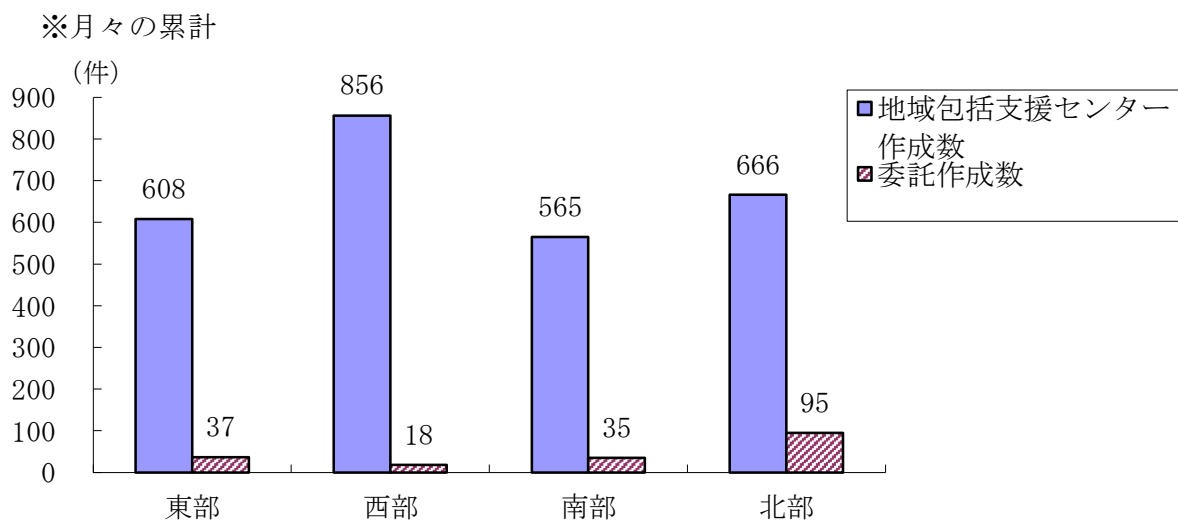


介護予防・生活支援サービス事業の対象者については、介護予防ケアマネジメントケアプランを作成しています。

○介護予防ケアマネジメントケアプラン作成数



○包括別介護予防ケアマネジメントケアプラン作成数



⑤ 介護予防事業業務委託の状況

ア. 介護予防に関する普及啓発事業

地域の公民館等において、高齢者を対象に介護予防に関する知識の普及・啓発をするため、ミニ講話や相談会の開催等の事業を適宜実施しました。

		東部	西部	南部	北部	合計
老人福祉センター	回数	5回	5回	7回	3回	20回
	人数	80人	38人	68人	36人	222人
いこい体操	回数	4回	7回	6回	9回	26回
	人数	49人	62人	53人	78人	242人
ふれあいサロン	回数	1回	0回	0回	0回	1回
	人数	27人	0人	0人	0人	27人
共通	回数	1回	3回	2回	1回	7回
	人数	40人	112人	80人	30人	262人
その他	回数	0回	0回	0回	2回	2回
	人数	0人	0人	0人	27人	27人
合計	回数	11回	15回	15回	15回	56回
	人数	196人	212人	201人	171人	780人

※「共通」は、複数の地域包括支援センターが実施するもの。

○包括別普及啓発事業実績

東部地域包括支援センター やしお苑

	日程	区分	対象	内容	人数
1	5月8日	老人福祉センター	上二丁目・下木曾根老人会	介護予防、各種検診等案内	15
2	5月9日	老人福祉センター	上木曾根老人会	介護予防、各種検診等案内	15
3	5月12日	老人福祉センター	南川崎・伊勢野老人会	介護予防、各種検診等案内	24
4	5月20日	老人福祉センター	新田老人会	介護予防、各種検診等案内	8
5	5月26日	老人福祉センター	大原・大曾根東老人会	介護予防、各種検診等案内	18
6	6月5日	いこい体操	下木曾根町会	介護予防、各種検診等案内	12
7	6月16日	いこい体操	新田町会	介護予防、各種検診等案内	13
8	7月2日	いこい体操	上二丁目町会	介護予防、各種検診等案内	10
9	8月21日	共通	民生委員・児童委員協議会地区定例会(潮止地区)	地域包括支援センターの紹介	40
10	9月29日	いこい体操	新田町会	介護予防、各種検診等案内	14
11	2月19日	ふれあいサロン	下木曾根福寿会	地域包括支援センターの紹介	27
合計					196

西部地域包括支援センター ケアセンター八潮

	日程	区分	対象	内容	人数
1	4月16日	老人福祉センター	柳之宮、上馬場老人会	介護予防、各種検診等案内	10
2	4月17日	老人福祉センター	中馬場老人会	介護予防、各種検診等案内	11
3	4月22日	老人福祉センター	西袋老人会	介護予防、各種検診等案内	5
4	4月23日	老人福祉センター	南後谷老人会	介護予防、各種検診等案内	5
5	5月7日	老人福祉センター	小作田・松之木老人会	介護予防、各種検診等案内	7
6	6月3日	いこい体操	グリーンパーク第3八潮	介護予防、各種検診等案内	6
7	6月4日	いこい体操	上馬場町会	介護予防、各種検診等案内	9
8	6月10日	いこい体操	柳之宮町会	介護予防、各種検診等案内	7
9	6月19日	いこい体操	南後谷町会	介護予防、各種検診等案内	13
10	7月1日	いこい体操	八幡町会	介護予防、各種検診等案内	4
11	7月2日	いこい体操	中馬場町会	介護予防、各種検診等案内	13
12	7月8日	いこい体操	西袋町会	介護予防、各種検診等案内	10
13	8月20日	共通	民生委員・児童委員協議会地区定例会(八條地区)	地域包括支援センターの紹介	30
14	8月22日	共通	民生委員・児童委員協議会地区定例会(八幡地区)	地域包括支援センターの紹介	40
15	3月27日	その他	八潮市手をつなぐ親の会の全体会	地域包括支援センターの紹介	42
合計					212

南部地域包括支援センター 埼玉回生病院

	日程	区分	対象	内容	人数
1	4月24日	老人福祉センター	圀老人会	介護予防、各種検診等案内	8
2	5月13日	老人福祉センター	上大瀬老人会	介護予防、各種検診等案内	12
3	5月14日	老人福祉センター	西古新田老人会	介護予防、各種検診等案内	8
4	5月16日	老人福祉センター	京成南老人会	介護予防、各種検診等案内	15
5	5月19日	老人福祉センター	東古新田・下大瀬老人会	介護予防、各種検診等案内	10
6	5月27日	老人福祉センター	大曾根中・大曾根西老人会	介護予防、各種検診等案内	8
7	6月2日	老人福祉センター	浮塚老人会	介護予防、各種検診等案内	7
8	6月4日	いこい体操	大曾根中町会	介護予防、各種検診等案内	10
9	6月17日	いこい体操	大曾根西町会	介護予防、各種検診等案内	12
10	7月7日	いこい体操	上大瀬町会	介護予防、各種検診等案内	5
11	7月23日	いこい体操	圀町会	介護予防、各種検診等案内	8
12	8月21日	共通	民生委員・児童委員協議会地区定例会(潮止地区)	地域包括支援センターの紹介	40
13	8月22日	共通	民生委員・児童委員協議会地区定例会(八幡地区)	地域包括支援センターの紹介	40
14	9月4日	いこい体操	浮塚町会	介護予防、各種検診等案内	10
15	9月26日	いこい体操	京成南町会	介護予防、各種検診等案内	8
合計					201

北部地域包括支援センター やしお寿苑

	日程	区分	対象	内容	人数
1	5月19日	老人福祉センター	老人会 幸之宮町会	介護予防、各種検診等案内	8
2	5月20日	老人福祉センター	老人会 沖通り・鶴一町会	介護予防、各種検診等案内	13
3	5月21日	老人福祉センター	老人会 宮田町会	介護予防、各種検診等案内	15
4	6月3日	いこい体操	宮田自治会	介護予防、各種検診等案内	12
5	6月11日	いこい体操	和耕公民館	介護予防、各種検診等案内	5
6	6月12日	その他	たんぽぽカフェ	地域包括支援センターの紹介	7
7	6月26日	いこい体操	宮田自治会	介護予防、各種検診等案内	16
8	6月30日	いこい体操	生涯楽学習	介護予防、各種検診等案内	8
9	7月4日	いこい体操	八潮団地	介護予防、各種検診等案内	5
10	7月14日	いこい体操	伊草団地自治会	介護予防、各種検診等案内	8
11	7月15日	いこい体操	沖通り集会所	介護予防、各種検診等案内	11
12	7月28日	いこい体操	松之木公民館	介護予防、各種検診等案内	7
13	8月20日	共通	民生委員・児童委員協議会地区定例会(八條地区)	地域包括支援センターの紹介	30
14	9月11日	その他	八潮団地地域住民	地域包括支援センターの紹介	20
15	9月26日	いこい体操	高木町会	介護予防、各種検診等案内	6
合計					171

イ. 介護予防教室

健康教育等の取り組みを通じて、介護予防に関する知識の普及・啓発を行いました。地域において介護予防に資する自発的な活動が広く実施されるきっかけづくりとなり、地域住民に向けた取り組みが実施されるような支援を行うものです。

東部地域包括支援センター やしお苑

	日程	内容	会場	参加人数 (人)
1	9月19日	・公文教育研究所の先生による脳の健康教室。 脳を使ったトレーニングをすることで認知症になるリスク防止する。	ゆまにて	18
2	9月25日	・コープみらいの講師による食事バランスと栄養についての学ぶ。 ・お口の体操「ぱたから」でフレイル予防。	ゆまにて	14
3	10月31日	・公文教育研究所の先生による脳の健康教室。 脳を使ったトレーニングをすることで認知症になるリスク防止する。	寿楽荘	11
4	12月19日	・正しい睡眠の知識を学び、生活リズムを整えることで、心身の健康や日常生活の質を向上させる。	ゆまにて	15
合計				58

西部地域包括支援センター ケアセンター八潮

	日程	内容	会場	参加人数 (人)
1	11月17日	・筋力、バランス力、柔軟性、握力の講義・評価・体操。	やしお生涯学習館	11
2	12月15日	・さくらほりきりの年賀状作成キットで手先を使い、認知症予防につなげていく。	やしお生涯学習館	7
3	3月30日	・オリーブマッサージ治療院の生涯学習講座の「東洋医学で身体のメンテナンス」を利用して体調を整え、交流を図る。	やしお生涯学習館	6
合計				24

南部地域包括支援センター 埼玉回生病院

	日程	内容	会場	参加人数 (人)
1	7月11日	・認知症認定看護師による認知症予防についての講話 ・「いきいきすごろく」	八潮メセナ・ア ネックス	23
2	11月27日	・腰痛予防の体操 ・東洋医学（ツボ）で身体のメンテナンス	八潮メセナ・ア ネックス	22
3	11月28日	・介護保険制度の説明 ・すごろくで「フレイルチェック測定会」「オ レンジカフェ」について案内	京成南公民館	23
4	12月11日	・福祉用具及び住宅改修についての講話 ・福祉用具体験会	浮塚公民館	11
合計				79

北部地域包括支援センター やしお寿苑

	日程	内容	会場	参加人数 (人)
1	12月18日	・地域包括支援センターについて学ぶ ・ケアセンター言語聴覚士・山田典彦先生による「しっかり飲み込んで元気に過ごそう！」講義	伊草団地集会所	15
2	2月28日	・地域包括支援センターについて学ぶ ・介護予防の意識を高める講義「楽しく続ける介護予防～頭、お口、手足の体操～」	高木町会公民館	16
3	3月22日	・地域包括支援センターについて学ぶ ・介護予防の意識を高める講義「楽しく続ける介護予防～頭、お口、手足の体操～」	入谷町会公民館	17
合計				48
各地域包括支援センター合計				209

ウ. フレイルチェック事業

高齢者を対象に、フレイルの兆候を早期に発見する「フレイルチェック測定会」
「フレイルチェック測定会 リピーターの日」にサブトレーナーとして参加し、測定支援や介護予防に関する講話等を行いました。

また、フレイルチェック測定会の実施など、フレイル予防の取り組みを行う地域のフレイル予防応援ボランティアを養成するため、地域包括支援センターからフレイルサブトレーナー4人を養成しました。

○フレイルチェック測定会

	日程	担当包括	協力包括	会場	参加人数 (人)
1	4月23日	南部包括	—	八潮メセナ・アネックス	8
2	5月27日	北部包括	—	りらーと八條（八條公民館）	3
3	6月24日	東部包括	—	ゆまにて	12
4	7月22日	西部包括	—	八潮市役所 多目的室	9
5	8月26日	南部包括	—	八潮メセナ・アネックス	13
6	9月30日	北部包括	—	伊草団地集会所	8
7	10月28日	東部包括	—	ゆまにて	5
8	11月19日	西部包括	—	資料館	8
9	12月23日	南部包括	—	八潮メセナ・アネックス	9
10	1月27日	北部包括	—	りらーと八條（八條公民館）	10
11	2月24日	東部包括	—	ゆまにて	9
12	3月30日	西部包括	—	りらーと八幡	6
合計					100

○フレイルチェック測定会 リピーターの日

	日程	担当包括	協力包括	会場	参加人数 (人)
1	6月10日	北部包括	—	エイトアリーナ	7
2	11月11日	東部包括	—	八潮メセナ・アネックス	8

○フレイルサブトレーナー養成講座

日程	協力包括	会場	参加人数 (人)
10月7日	フレイルトレーナーによる座学研修及び実技研修	市役所多目的室	4

⑥ オレンジカフェ（認知症カフェ）実施状況

市内４か所の地域包括支援センターにおいて、認知症の方や家族、地域住民、専門職等が参加することができる集いの場を提供することにより、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを支援するために、オレンジカフェ（認知症カフェ）を月１回、年間合計４８回開催しました。

参 加 者	東部	西部	南部	北部	合計 (延人数)
当事者	37人	30人	10人	14人	91人
介護家族	7人	34人	14人	4人	59人
専門職(介護支援専門員、サービス提供事業者等)	2人	29人	48人	12人	91人
地域住民	324人	326人	239人	181人	1,070人
運営ボランティア	36人	34人	16人	51人	137人
その他	5人	5人	9人	6人	25人
合 計	411人	458人	336人	268人	1,473人

⑦ 家族介護教室

介護離職防止に向けた取組みとして、今後家族が介護状態になったらと不安を抱えながら仕事を続けている方などを対象に、家族介護教室を行いました。

	日程	内容	担当包括	参加人数 (人)
1	8月2日	毎日の介護の技術ポイントを学ぶ、介護休暇などについての説明	北部包括	14
2	9月13日	福祉用具の選び方・住宅改修のコツ、介護休暇などについての説明	南部包括	11
3	11月22日	自宅での介護の際に使用できるサービス・費用について、助成金について、介護休暇などについての説明	西部包括	18
4	2月28日	高齢者住宅・施設の種類について、利用する際の費用についてなど	東部包括	27
会場：市役所 多目的室			合 計	70

⑧ 介護サービス事業者研修会

地域包括支援センターが主催し、介護サービス事業者向けに、研修会を行いました。

	日程	内容	講師	参加人数 (人)
1	9月12日	「障害者福祉関係援護制度」について	障がい福祉課職員	44
2	1月23日	「セルフネグレクト予防と介入におけるチームアプローチ」について (社会福祉士部会主催)	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 小川准教授	47
3	3月25日	事例検討会（市内特定事業所加算取得居宅事業所との共催）	中央訪問看護ステーション	29
会場：市役所 多目的室			合 計	120

⑨ 地域包括支援センター運営業務に関する自己評価

	東部地域包括支援センター	西部地域包括支援センター
活動目標	1, 介護予防への取り組み 高齢者が健康で生き生きと暮らせる地域づくりを目指し、介護予防に関する取組みを強化していく。フレイルチェック事業、介護予防教室等への参加者が増え、介護予防の意識が高まるような普及啓発を実施していく。 2, 支え合いの地域づくりへの取り組み 生活支援体制整備事業や認知症施策における住民同士の支え合い等、住民が主体となる活動の支えとなり、また拡大につながるよう地域住民との交流、地域づくりに積極的に参加していく。 3, 認知症への取り組み 認知症に関する普及啓発や、早期発見と適切な相談支援を行うことが出来るよう、医療機関等、関係機関と連携・協力を取り組んでいく。また、介護者が独りで抱え込む事がないよう、介護者支援の視点を持ち、支援を実施していく。	・相談がさらに多様化しているため、様々な制度やサービス等、地域の方へ還元できるよう自己の研鑽に努める。 ・介護予防・フレイル事業・生活支援体制整備事業を通し、生きがいを持てるよう支援していく。 ・今までの地域のつながり、連携を強固にしていだけでなく、新たに連携体制を構築する。
目標に対する評価	1. 介護予防への取り組み 高齢者が自主的に介護予防へ取り組めるよう、フレイルチェック事業や介護予防教室を通じた普及啓発を実施した。地域単位および個別への働きかけを行った結果、新規参加者が徐々に増加しており、地域住民の介護予防意識の向上につながっている。 2. 地域づくりへの取り組み 生活支援体制整備事業として実施している「買い物バス」について、安定運行と地域定着を目指し、2層協議体メンバーやボランティアと継続的な意見交換を行った。話し合い・改善・評価を繰り返した結果、住民主体による安定した運行体制が整備された。また、高齢者福祉施設やしお苑も事業に協働し、地域貢献の機会となった。今後も社会福祉法人と地域住民が連携し、地域の社会資源として継続できるよう支援を行っていく。さらに、オレンジカフェに市内高校吹奏楽部を招くなど、多世代交流を含めた地域交流の機会拡大にも取り組んだ。 3. 認知症への取り組み 認知症に関する相談支援を継続するとともに、今年度はやしお苑内において認知症サポーターステップアップ講座を開催した。やしお苑職員の協力のもと有意義な講座となり、受講後にはオレンジカフェで活動していたサポーターが八潮市「チームオレンジ」の認定を受け、現在も主体的に活動している。今後は地域に潜在的に存在する認知症高齢者への支援を充実させるため、チームオレンジをはじめとした地域住民との連携強化を図っていく。	・地域ケア会議や勉強会を通して研鑽に努めた。外部の研修の機会が少なかったため増やしていきたい。 ・介護保険の相談だけではなく、生活困窮からの不動産屋等との相談支援等を通して外部機関との協力連携し自己研鑽を積むことが出来た。 ・新たな訪問診療所が増え、薬局等との同行訪問だったり、病院とも相談員や看護師等とカンファレンス等を通し医療との連携を図ることが出来た。 ・2層の花壇活動に参加したいという地域の高齢者が新たに参加され、活動が広がり、生き生きと活動されている姿が見られている。 ・新たなサロンが立ち上がり、居場所が出来たことを喜ぶ声が多々聞かれている。 ・後期高齢者が増加しており、介護予防がますます重要となってくると思われる。 ・デイに行くことが生きがいだとの声が多く聞かれているので、デイに行くことによりその先の目標を持てるような支援につなげていく必要性を感じている。 ・家族介護教室に参加された方より依頼があり、介護保険についての出前講座を若い世代の方たちに行う機会を持つことが出来た。

	南部地域包括支援センター	北部地域包括支援センター
活動目標	・高齢者本人だけではなく、家族も障がいを抱え、複雑な問題を抱えるケースが増えている。家族の負担軽減など家族支援の視点の強化、多機関と連携しチームとしての支援力も強めていく。 ・積極的に地域に出向いたり、地域住民のコミュニティを活かしながら、包括が早い段階で相談ができる窓口である周知啓発を実施していく。 ・職員の個々の専門知識を活かしながら、介護予防を広めていく。	・地域の相談窓口として、個々のニーズに加え、地域特性や課題を意識し、地域関係者、多職種、多機関と連携しながら、正確に情報収集、分析し、チームで対応していく。 ・総合相談では、主訴が介護保険関係、認知症関連、権利擁護関連でも、実際は多課題の場合も多いため、重層的な視点を持ち、必要に応じて継続的な関わりの中で、解決へ導いていけるよう支援していく。 ・介護予防、フレイル予防の取り組みや啓発は継続し、効果的な働きかけを意識していく。 ・生活支援体制整備事業では、潜在化している地域力を活用し、検討を進めていく。
目標に対する評価	・訪問診療や訪問看護など、連携して対応できた。高齢者の支援をする中で、家族支援が必要なケースも少なくない。引き続き、社会資源も活用し様々な機関と連携、包括全体で支援をしていく。 ・介護予防普及啓発や集いの場を通じて段々と包括の周知はできてきた。オレンジカフェや第2層協議体の活動をしていく中で、包括職員に限らず住民や関係施設からの協力者が増えたり、住民同士の繋がりができてきている。今後も住民の力や関係機関など活躍を支援し、ネットワーク作りや介護予防となるようにしていく。 ・職員の入れ替わりもあり、それぞれの経験を生かしながら、介護予防を広めていくことができた。 ・今後も介護予防普及啓発、個別ケースで介護予防の必要性について伝えていく。	・高齢化率40%以上の2ヶ所の団地からの相談件数増加や複雑化した多課題ケース、外国人対応も増加傾向だが、状況が酷くなる前に、地域関係者からの通報や、行政、警察などとの連携で、早めに介入開始できるケースが増えた。地域で支援している感覚を実感している。 ・介護保険関係の相談は増加し、八潮市内の居宅では対応に限界があるため、他市の居宅と連携し、結果的に人的つながりが拡がり、調整はスムーズになっている。 ・権利擁護関係の相談は、稼働時は集中して対応するため、他業務の繁忙さや欠員状態での対応は、負担感が大きい。職員の対応能力向上により対応はできている。 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業では、身体的フレイル、健康状態不明者の個別訪問を通じて、健康維持、介護予防、フレイル予防の取り組みの重要性を意識して啓発できた。 ・生活支援体制整備事業では、孤立化予防の取り組みが継続され、第2層協議体メンバーが主体的になってきていることが感じられる。

（２）令和8年度事業計画（案）について

地域包括支援センターが随時行う事業

- ①総合相談支援事業
- ②権利擁護事業
- ③包括的・継続的ケアマネジメント支援事業
- ④指定介護予防支援
- ⑤介護予防事業
- ⑥介護サービス事業者研修会
- ⑦各種会議

地域ケア会議、高齢者支援ネットワーク協議会、地域包括支援センター運営協議会
介護サービス事業者連絡会、グループホーム運営推進会議等

- ⑧各種研修会の開催支援・参加
- ⑨認知症サポーター養成講座開催
- ⑩認知症サポーターステップアップ講座

1. 地域特性

農業地域、工業地域（自営業）、八潮駅ができたことによるマンション地域（新しい住民）、住宅街（ベッドタウン）と混在型の地域になっている。工場地域は1階が工場で2階が住まいという作りが多い。マンションは若い住民が多く居住しており自治会活動はほとんどないため、民生委員や実態把握のための介入が困難。各地域ごとに生活状況や住民意識が異なっているため、地域特性に合わせた活動が求められる。

2. 活動目標

1, 介護予防への取り組み
高齢者が健康で生き生きと暮らせる地域づくりを目指し、介護予防に関する取組みを強化していく。フレイルチェック事業、介護予防教室等への参加者が増え、介護予防の意識が高まるような普及啓発を実施していく。

2, 支え合いの地域づくりへの取り組み
生活支援体制整備事業や認知症施策における住民同士の支え合い等、住民が主体となる活動の支えとなり、また拡大につながるよう地域住民との交流、地域づくりに積極的に参加していく。

3, 認知症への取り組み
認知症に関する普及啓発や、早期発見と適切な相談支援を行うことが出来るよう、医療機関等、関係機関と連携・協力を取り組んでいく。また、介護者が独りで抱え込む事がないよう、介護者支援の視点を持ち、支援を実施していく。

3. 事業計画

月	内 容
4 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（老人福祉センター）
5 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（老人福祉センター）
6 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（いこい体操）、フレイルチェック測定会、第2層協議体交流会
7 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（いこい体操）
8 月	オレンジカフェ
9 月	オレンジカフェ、認知症啓発活動、介護予防教室
10 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、介護予防教室
11 月	オレンジカフェ、介護予防教室、地域との親睦会
12 月	オレンジカフェ
1 月	オレンジカフェ
2 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、家族介護教室
3 月	オレンジカフェ

1. 地域特性

圏域には介護保険事業所が多く、事業所からの相談が多い。
 土地区画整理地区が多く、生まれも育ちも八潮という方より、結婚等で八潮に移り住まわれた方が多いようである。西袋・南後谷地域は中小の工場が多い。
 高齢化率は八潮市の平均とほぼ同じである。独居・高齢者世帯の支援が多い。

2. 活動目標

- ・相談が多様化している（家族の問題や親族がいない方等）ため、高齢者の相談窓口だけではなく様々な機関との連携を強化していく。
- ・予防が必要と思われる方たちへのアプローチするために、様々な地域の集まりに積極的に参加していく。
- ・高齢者の生きがいを支援できるよう、既存の活動の支援と新たな資源づくりを意識し活動していく。
- ・地域の介護事業所が相談しやすい支援の体制を築き、また共に問題に取り組める環境をつくり利用者を支援していく。

3. 事業計画

月	内 容
4 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（老人福祉センター）
5 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（老人福祉センター）
6 月	オレンジカフェ、フレイルチェックリピーター会
7 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会
8 月	オレンジカフェ、認知症啓発活動
9 月	オレンジカフェ、認知症啓発活動
10 月	オレンジカフェ、介護予防教室、認知症啓発活動
11 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、介護予防、認知症啓発活動、家族介護教室
12 月	オレンジカフェ、介護予防教室
1 月	オレンジカフェ、認知症啓発活動
2 月	オレンジカフェ
3 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会

1. 地域特性

・圏内には八潮駅、インターチェンジがあり、八潮駅周辺を中心に新しい住宅やマンションが急増し比較的若い世代の移住者も増えている。それに伴い区画整理や子の世帯に同居するため転居をし孤立する高齢者も多い。圏域の人口は市内で最も多く、高齢化率は低い。

・八潮駅周辺は店舗が増えていく一方、交通の不便、昔からの商店が閉店していくなど地域による差も大きく、生活の不便さのため介護サービスに頼る状況になるが、圏内に介護サービス事業者が少ない状況が続いている。

・昭和40～50年代に八潮へ移り住み、自宅の1階が工場、2階に居住している環境も多く、高齢化に伴い外出が困難となるケースもある。元々八潮に住んでいた方のコミュニティが形成されている一方で、新たに入ってくる方は抵抗を感じる場合もあり、地域活動への参加がスムーズにいかない面もある。

2. 活動目標

・地域特性から高齢者の孤立防止、介護予防などからオレンジカフェや2層協議体の活動を活用し住民同士のつながりの場を充実させていく。社会資源として地域住民の力を活用し、社会参加、フレイル予防へつなげていく。

・個別ケースの共有を強化し、様々な視点からの課題の抽出、支援できるよう包括全体で継続的に支援していく。

3. 事業計画

月	内 容
4 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（老人福祉センター）、フレイルチェック測定会、介護予防教室
5 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（老人福祉センター）
6 月	オレンジカフェ、介護予防教室、介護予防普及啓発（いこい体操）
7 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発（いこい体操）、家族介護教室
8 月	介護予防普及啓発（民生委員）
9 月	オレンジカフェ、認知症啓発活動、介護予防普及啓発（いこい体操）
10 月	オレンジカフェ、介護予防教室、認知症啓発活動
11 月	オレンジカフェ、フレイルチェックリピーター会、介護予防教室
12 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会
1 月	オレンジカフェ
2 月	オレンジカフェ
3 月	オレンジカフェ

1. 地域特性

・高齢化率40%を超える昭和40年代に建設された団地が圏域内に2か所あり、市内圏域の中では高齢化率が最も高い地域となっている。いずれの団地もエレベーターがなく、高齢者独居、高齢者世帯が多いが、経済的背景や、外国人の多さなど特性は多様化している。

高速道路を境に南側地域は住宅街、対して北側地域は農業を営み、長年住み続けている方が多く、比較的子世代との同居が多い。また、生活背景により地域活動に対する意識の違いが大きい。

2. 活動目標

・地域の相談窓口として、個々のニーズに加え、地域特性や課題を意識し、地域関係者や多機関と連携しながら、正確に情報収集、分析し、包括職員で対応可能な支援内容を見極め、チームで対応する。

・総合相談では、主訴が介護保険関係、認知症関連、権利擁護関連でも、実際は多課題の場合も多いため、重層的な視点をもち、早期対応を心がける。

・介護予防、フレイル予防の取り組みや啓発、健康状態不明者の実態把握は継続し、健康意識が高まるような働きかけを意識していく。

・生活支援体制整備事業では、孤立化予防の取り組みを継続し、地域力の活用を進めていく。

3. 事業計画

月	内 容
4 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話(老人福祉センター)
5 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会
6 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（いこい体操）、介護予防教室、認知症啓発活動
7 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（いこい体操）
8 月	オレンジカフェ
9 月	オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（いこい体操）、フレイルチェック測定会、家族介護教室、認知症啓発活動
10 月	オレンジカフェ
11 月	オレンジカフェ、介護予防教室
12 月	オレンジカフェ、介護予防教室
1 月	オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、認知症啓発活動
2 月	オレンジカフェ
3 月	オレンジカフェ

(3) 令和7年度収支決算報告及び令和8年度収支予算(案)について

令和7年度収支決算について

八潮市東部地域包括支援センター やしお苑

収入の部

(単位：円)

科 目		予算額 (a)	収入済額 (b)	比較増減 (b)－(a)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	5, 800, 000	6, 303, 391	503, 391	・ 介護予防給付費
2 委託料		20, 466, 380	17, 071, 590	△ 3, 394, 790	
	(1) 運営業務	18, 800, 000	15, 470, 000	△ 3, 330, 000	・ 地域包括支援センター運営業務委託料 (R7返還3, 330, 000円)
	(2) 介護予防事業	210, 980	146, 190	△ 64, 790	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740, 000	740, 000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15, 400	15, 400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業委託	700, 000	700, 000	0	・ 第2層生活支援体制整備事業
3 繰入金	(1) 繰入金	0	0	0	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1) 繰越金	0	0	0	・ 前年度繰越金
5 雑収入		30, 000	157, 559	127, 559	・ 利息・退職共済金収入等
合 計		26, 296, 380	23, 532, 540	△ 2, 763, 840	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額(a)	支出済額(b)	比較増減(a)-(b)	説 明
1 人件費	24,011,000	19,574,606	4,436,394	・本俸・賞与等・紹介料等
2 事務費	219,380	379,972	△ 160,592	・消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	2,066,000	3,577,962	△ 1,511,962	・光熱水費・燃料費等
合 計	26,296,380	23,532,540	2,763,840	

収入金額 23,532,540 円

支出金額 23,532,540 円

差引残額 0 円

令和8年度収支予算（案）について

八潮市東部地域包括支援センター やしお苑

収入の部

(単位：円)

科 目		本年度 予算額 (a)	前年度 予算額 (b)	比較増減 (a)－(b)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	6, 770, 000	5, 800, 000	970, 000	・ 介護予防給付費
2 委託料		20, 466, 380	20, 466, 380	0	
	(1) 運営業務	18, 800, 000	18, 800, 000	0	・ 地域包括支援センター運営業務委託料
	(2) 介護予防事業	210, 980	210, 980	0	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740, 000	740, 000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15, 400	15, 400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業	700, 000	700, 000	0	・ 第2層生活支援体制整備事業
3 繰入金	(1) 繰入金	0	0	0	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1) 繰越金	0	0	0	・ 前年度繰越金
5 雑収入		49, 000	30, 000	19, 000	・ 利息・ 寄付金等
合 計		27, 285, 380	26, 296, 380	989, 000	

支出の部

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 人件費	26,566,000	24,011,000	2,555,000	・ 本俸・賞与等・紹介料等
2 事務費	73,000	219,380	△ 146,380	・ 消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	646,380	2,066,000	△ 1,419,620	・ 光熱水費・燃料費等
合 計	27,285,380	26,296,380	989,000	

令和7年度収支決算について

八潮市西部地域包括支援センター ケアセンター八潮

収入の部

(単位：円)

科 目		予算額 (a)	収入済額 (b)	比較増減 (b) - (a)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	8,487,672	9,661,976	1,174,304	・ 介護予防給付費
2 委託料		20,435,580	20,437,560	1,980	
	(1) 運営業務	18,800,000	18,800,000	0	・ 地域包括支援センター運営業務委託料
	(2) 介護予防事業	180,180	182,160	1,980	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740,000	740,000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15,400	15,400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業	700,000	700,000	0	・ 第2層生活支援体制整備事業
3 繰入金	(1) 繰入金	131,494	295,742	164,248	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1) 繰越金	0	0	0	・ 前年度繰越金
5 雑収入		0	81,688	81,688	・ 利息・寄付金等
合 計		29,054,746	30,476,966	1,422,220	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額 (a)	支出済額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 人件費	23,385,482	24,446,702	△ 1,061,220	・ 本俸・賞与等・紹介料等
2 事務費	2,400,000	3,211,833	△ 811,833	・ 消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	3,269,264	2,818,431	450,833	・ 光熱水費・燃料費等
合 計	29,054,746	30,476,966	△ 1,422,220	

収入金額 30,476,966 円
 支出金額 30,476,966 円
 差引残額 0 円

令和8年度収支予算（案）について

八潮市西部地域包括支援センター ケアセンター八潮

収入の部

(単位：円)

科 目		本年度 予算額 (a)	前年度 予算額 (b)	比較増減 (a)－(b)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	9,494,500	8,487,672	1,006,828	・ 介護予防給付費
2 委託料		20,483,088	20,435,580	47,508	
	(1) 運営業務	18,800,000	18,800,000	0	・ 地域包括支援センター運営業務委託料
	(2) 介護予防事業	227,688	180,180	47,508	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740,000	740,000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15,400	15,400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業	700,000	700,000	0	・ 第2層生活支援体制整備事業
3 繰入金	(1) 繰入金	23,324	131,494	△ 108,170	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1) 繰越金	0	0	0	・ 前年度繰越金
5 雑収入		65,496	0	65,496	・ 利息・ 寄付金等
合 計		30,066,408	29,054,746	1,011,662	

支出の部

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 人件費	24,369,588	23,385,482	984,106	・ 本俸・ 賞与等
2 事務費	2,973,948	2,400,000	573,948	・ 消耗品費・ 通信運搬費等
3 事業費	2,722,872	3,269,264	△ 546,392	・ 光熱水費・ 燃料費等
合 計	30,066,408	29,054,746	1,011,662	

令和7年度収支決算について

八潮市南部地域包括支援センター 埼玉回生病院

収入の部

(単位：円)

科 目		予算額 (a)	収入済額 (b)	比較増減 (b) - (a)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	6,450,000	6,800,407	350,407	・ 介護予防給付費
2 委託料		20,413,140	20,103,750	△ 309,390	余剰分繰越金へ計上
	(1) 運営業務	18,800,000	18,430,000	△ 370,000	・ 地域包括支援センター運営業務委託料 (R7返還370,000円)
	(2) 介護予防事業	157,740	218,350	60,610	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740,000	740,000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15,400	15,400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業	700,000	700,000	0	・ 第2層生活支援コーディネーターの配置
3 繰入金	(1) 繰入金	0	0	0	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1) 繰越金	1,184,650	1,143,390	△ 41,260	・ 前年度繰越金
5 雑収入		30,000	65,668	35,668	・ オレンジ 参加費・ 住宅改修理由書等
合 計		28,077,790	28,113,215	35,425	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額(a)	支出済額(b)	比較増減(a)-(b)	説 明
1 人件費	22,260,000	20,290,543	1,969,457	・ 本俸・賞与等・紹介料等
2 事務費	2,009,410	2,204,046	△ 194,636	・ 消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	3,808,380	3,331,846	476,534	・ 光熱水費・燃料費等
合 計	28,077,790	25,826,435	2,251,355	

収入金額 28,113,215 円
 支出金額 25,826,435 円
 差引残額 2,286,780 円

令和8年度収支予算（案）について

八潮市南部地域包括支援センター 埼玉回生病院

収入の部

(単位：円)

科 目		本年度 予算額 (a)	前年度 予算額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	6,950,000	6,450,000	500,000	・ 介護予防給付費
2 委託料		20,504,550	20,413,140	91,410	
	(1) 運営業務	18,800,000	18,800,000	0	・ 地域包括支援センター運営業務委託料
	(2) 介護予防事業	249,150	157,740	91,410	・ 介護予防に関する普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740,000	740,000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15,400	15,400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業	700,000	700,000	0	・ 第2層生活支援コーディネーターの配置
3 繰入金	(1) 繰入金	0	0	0	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1) 繰越金	1,143,390	1,184,650	△ 41,260	・ 前年度繰越金
5 雑収入		80,000	30,000	50,000	・ レンジ参加費・住宅改修理由書等
合 計		28,677,940	28,077,790	600,150	

支出の部

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 人件費	22,660,000	22,260,000	400,000	・ 本俸・賞与等・紹介料等
2 事務費	2,517,940	2,417,790	100,150	・ 消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	3,500,000	3,400,000	100,000	・ 光熱水費・燃料費等
合 計	28,677,940	28,077,790	600,150	

令和7年度収支決算について

八潮市北部地域包括支援センター やしお寿苑

収入の部

(単位：円)

科 目		予算額 (a)	収入済額 (b)	比較増減 (b) - (a)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	7,160,000	7,169,056	9,056	・ 介護予防給付費
2 委託料		20,565,400	19,724,950	△ 840,450	
	(1) 運営業務	18,800,000	18,060,000	△ 740,000	・ 地域包括支援センター運営業務委託料(返還740,000)
	(2) 介護予防事業	310,000	209,550	△ 100,450	・ 介護予防一体的実施普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740,000	740,000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15,400	15,400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業	700,000	700,000	0	・ 第2層生活支援コーディネーターの配置
3 繰入金	(1) 繰入金	0	0	0	・ 他会計より繰入
4 繰越金	(1) 繰越金	0	0	0	・ 前年度繰越金
5 雑収入		0	157,664	157,664	・ 利息・退職共済金収入等
合 計		27,725,400	27,051,670	△ 673,730	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額 (a)	支出済額 (b)	比較増減 (a) - (b)	説 明
1 人件費	23,155,400	22,823,103	332,297	・ 本俸・賞与等・紹介料等
2 事務費	3,850,000	3,565,163	284,837	・ 消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	720,000	663,404	56,596	・ 光熱水費・燃料費等
合 計	27,725,400	27,051,670	673,730	

収入金額 27,051,670 円

支出金額 27,051,670 円

差引残額 0 円

令和8年度収支予算（案）について

八潮市北部地域包括支援センター やしお寿苑

収入の部

(単位：円)

科 目		本年度 予算額(a)	前年度 予算額(b)	比較増減 (a)-(b)	説 明
1 介護報酬	(1) 介護報酬	7,100,000	7,160,000	△ 60,000	・ 介護予防給付費
2 委託料		20,505,400	20,565,400	△ 60,000	
	(1) 運営業務	18,800,000	18,800,000	0	・ 地域包括支援センター運営業務委託料
	(2) 介護予防事業	250,000	310,000	△ 60,000	・ 介護予防一体的実施普及啓発事業 ・ 介護予防教室
	(3) 認知症ケア向上推進事業	740,000	740,000	0	・ オレンジカフェ事業 ・ 認知症地域支援推進員の配置
	(4) 家族介護支援事業	15,400	15,400	0	・ 家族介護教室
	(5) 第2層生活支援体制整備事業	700,000	700,000	0	・ 第2層生活支援コーディネーターの配置
3 繰入金	(1) 繰入金	0	0	0	
4 繰越金	(1) 繰越金	0	0	0	
5 雑収入		0	0	0	
合 計		27,605,400	27,725,400	△ 120,000	

支出の部

(単位：円)

科 目	本年度予算額(a)	前年度予算額(b)	比較増減(a)-(b)	説 明
1 人件費	22,975,400	23,155,400	△ 180,000	・ 本俸・賞与等・紹介料等
2 事務費	3,890,000	3,850,000	40,000	・ 消耗品費・通信運搬費等
3 事業費	740,000	720,000	20,000	・ 光熱水費・燃料費等
合 計	27,605,400	27,725,400	△ 120,000	

報 告 事 項

1. 地域包括支援センター職員一覧

地域包括支援センター職員一覧

令和8年5月31日現在

東部地域包括支援 センター やしお苑	西部地域包括支援 センター ケアセンター八潮	南部地域包括支援 センター 埼玉回生病院	北部地域包括支援 センター やしお寿苑
職種／氏名	職種／氏名	職種／氏名	職種／氏名
社会福祉士 ◎ こんの 今野 みさ 美佐	主任介護支援専門員 ◎ あびこ 安孫子 ゆみこ 由美子	保健師 ◎ いちさわ 市沢 よしえ 美恵	主任介護支援専門員 ◎ かぶらき 鏑木 しずか 静香
主任介護支援専門員 みたむら 三田村 やすこ 康子	社会福祉士 えとう 衛藤 ひろむ 弘	社会福祉士 いまい 今井 かよ 夏世	社会福祉士 みくに 三國 ひろあき 敬明
保健師 もりやま 森山 ゆうき 勇気	保健師 まつしま 松島 あい 愛	介護支援専門員 てらそま 寺杣 なおみ 直美	主任介護支援専門員 こじま 小島 ひろこ 博子
介護支援専門員 たきもと 瀧本 たかゆき 貴之	介護支援専門員 こばやし 小林 けん 賢	看護師 はせがわ 長谷川 きみこ 公子	

◎は管理者

参 考 資 料

1. 指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント事業一部委託状況について

利用者の申し出により、地域包括支援センターと指定居宅介護支援事業所において、指定介護予防支援事業及び介護予防ケアマネジメント事業の一部委託を行っています。

令和8年5月31日現在

<市内>

(単位：件)

	事業所名	設置主体及び経営主体	所在地	担当包括	予防	総合
1	介護相談室やしお苑	社会福祉法人名栗園	南川崎 2 1 0 - 1	東部	2	2
2	居宅介護支援センター杜の家やしお	社会福祉法人福祉楽団	鶴ヶ曾根 5 6 7 - 1	西部	0	1
				北部	4	0
3	指定居宅介護支援事業所やしお寿苑	社会福祉法人一寿会	八条 2 9 4 - 4	北部	2	4
4	指定居宅介護新事業所ケアセンター八潮	医療法人協友会	鶴ヶ曾根1184-4	東部	1	1
				西部	3	0
5	居宅介護支援事業所リリケア	有限会社由利工業	八潮市古新田1091サザンクロス102	南部	0	1
6	ケアサポートこいずみ	株式会社トラストメディカルケアサービス	八潮市南後谷430-2コーポボーヤ102号室	南部	0	2
7	ヴィレクール居宅介護支援事業所	有限会社A. I. T	八潮市八条2627	北部	0	3
				南部	1	0
8	つむぐケアプランセンター	ゆあスマイルケアサポート合同会社	八潮市西袋675 - 15	西部	1	0
9	八潮ケアセンターそよ風	株式会社ユニマツリタイア	八潮市中央3-1-12	北部	1	0
10	居宅介護支援事業所虹の詩(新)	(有)田所製作所	八潮市八潮8-14-2グリーンパーク第2八潮609	北部	1	0
合計					16	14

<市外>

(単位：件)

	事業所名	設置主体及び経営主体	所在地	担当包括	予防	総合
1	ケアプランセンター地域ケアそうか	社会福祉法人福祉楽団	草加市高砂1-12-4	西部	3	1
				北部	2	0
2	わかばケアセンター大谷田	株式会社わかばケアセンター	足立区大谷田1-4-7	南部	1	0
3	居宅介護支援事業所草加ロイヤルケアセンター	医療法人財団明理会	草加市柿木町123-2	北部	6	1
4	一正堂薬局第二支店	有限会社青上商事	草加市青柳6-24-28	北部	2	0
5	居宅介護支援事業所クォーターヴィレッジ	社会福祉法人草加松原会	草加市新善町 6 番地	北部	1	0
6	居宅介護支援事業所シャリテ	株式会社マウンドヘルシー	足立区六木1-3-15六木セントラルビレッジ104	南部	1	0
7	居宅介護支援事業所もみじ草加(新)	合同会社古都	草加市弁天5-4-57ブレステージ関根Ⅱ203	北部	2	1
合計					18	3

※「予防」介護予防支援事業、「総合」介護予防ケアマネジメント事業

2. 令和7年度各種会議等実施状況

(1) 地域ケア会議

高齢者が住みなれた地域で安心して生活を継続することができるよう、保健、医療、福祉、介護の各種サービスを総合的に調整し、継続的かつ包括的に高齢者を支援するため、地域ケア推進会議、専門職種別連絡会議、地域ケア個別会議及び自立支援型地域ケア会議を開催しました。

事業名	回数	概要
地域ケア推進会議	12回	地域包括支援センター職員及び市職員等が集まり、各会議であげられた議題について検討するとともに、情報の共有化を図った。 参加延べ人数110人
専門職種別連絡会議	36回	保健師（看護職）、主任介護支援専門員、社会福祉士の3職種は、専門性を活かした活動を実施するため、各専門職種別会議をそれぞれ12回、合計年36回開催した。
地域ケア個別会議	1回	適切な支援の介入が困難な事例について検討するため、各地域包括支援センターが、民生委員・児童委員、町会自治会、介護保険サービス事業者等を招集し随時開催した。
自立支援型地域ケア会議	12回	ケアプランの検討を行い個別課題を多職種で検討する、自立支援型の地域ケア会議を開催した。 助言者：理学療法士、作業療法士、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士 参加延べ人数 211人、検討プラン数23件、モニタリング件数36件

<地域ケア推進会議及び専門職種別会議実施状況>

○地域ケア推進会議

開催回数			12回	参加延人数	110人
月日			内容		人数
令和7年	4月	25日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・各包括の懸念事項について情報共有 ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		8人
	5月	29日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・各包括の懸念事項について情報共有 ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		9人
	6月	27日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・各包括の懸念事項について情報共有 ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		8人
	7月	24日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・各包括の懸念事項について情報共有 ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		11人
	8月	28日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・各包括の懸念事項について情報共有 ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		9人
	9月	26日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・各包括の懸念事項について情報共有 ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		7人
	10月	29日	・地域ケア会議等で抽出された地域課題について ・施設虐待に関するケースの情報共有 ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		7人
	11月	26日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・専門職種別連絡会議報告 ・システム標準化・基盤整備等の状況報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		7人
	12月	26日	・地域ケア会議等で抽出された地域課題について ・自殺対策推進会議の担当について ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		9人
令和8年	1月	28日	・地域ケア会議等で抽出された地域課題について ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項		9人
	2月	25日	・認知症等徘徊高齢者の保護対応時の連携について (埼玉県警察本部人身安全対策課課長補佐) ・地域ケア会議で抽出された地域課題について		18人
	3月	27日	・地域ケア会議で抽出された地域課題について ・専門職種別連絡会議報告 ・生活支援コーディネーターより連絡事項 ・令和8年度の各事業について		8人

○専門職種別連絡会議

<主任介護支援専門員>

開催回数			12回	参加延人数	78人
月 日			内容		人数
令和7年	4月	21日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・勉強会について ・その他連絡事項		7人
	5月	19日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・勉強会について ・その他連絡事項		7人
	6月	23日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・勉強会について ・その他連絡事項		6人
	7月	23日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・勉強会について ・その他連絡事項		6人
	8月	18日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・民生委員の定例会への出席について ・その他連絡事項		7人
	9月	22日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・勉強会について ・その他連絡事項		7人
	10月	20日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・事業所連絡会について ・その他連絡事項		6人
	11月	17日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・その他連絡事項		7人
	12月	15日	・長寿介護課より連絡事項 ・高齢者ふれあいの家について ・家族介護教室について ・その他連絡事項		6人
令和8年度	1月	19日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・自立支援型地域ケア会議のあり方について ・その他連絡事項		6人
	2月	16日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・自立支援型地域ケア会議のあり方について ・その他連絡事項		7人
	3月	16日	・長寿介護課より連絡事項 ・家族介護教室について ・令和8年度各会議の担当者について		6人

<社会福祉士>

開催回数			12回	参加延人数	83人
月日			内容		人数
令和7年	4月	7日	・長寿介護課より連絡事項 ・今年度の取り組みについて ・各包括からケース報告 ・その他連絡事項		7人
	5月	12日	・長寿介護課より連絡事項 ・勉強会について ・セルフネグレクトの事例検討 ・その他連絡事項		7人
	6月	2日	・長寿介護課より連絡事項 ・勉強会について ・セルフネグレクトの事例検討 ・その他連絡事項		7人
	7月	7日	・長寿介護課より連絡事項 ・セルフネグレクトの事例検討 ・その他連絡事項		7人
	8月	4日	・長寿介護課より連絡事項 ・セルフネグレクトの事例検討 ・その他連絡事項		6人
	9月	1日	・長寿介護課より連絡事項 ・勉強会について ・セルフネグレクトの事例検討 ・その他連絡事項		8人
	10月	6日	・長寿介護課より連絡事項 ・勉強会について ・セルフネグレクトの事例検討 ・その他連絡事項		7人
	11月	10日	・長寿介護課より連絡事項 ・勉強会について ・セルフネグレクトの事例検討 ・その他連絡事項		7人
	12月	1日	・長寿介護課より連絡事項 ・勉強会について ・セルフネグレクトの事例検討 ・その他連絡事項		8人
令和8年	1月	5日	・長寿介護課より連絡事項 ・勉強会について ・セルフネグレクトの事例検討 ・その他連絡事項		7人
	2月	9日	・長寿介護課より連絡事項 ・勉強会について ・セルフネグレクトの事例検討 ・その他連絡事項		5人
	3月	2日	・長寿介護課より連絡事項 ・令和8年度の活動について ・セルフネグレクトの事例検討 ・その他連絡事項		7人

<看護職>

開催回数			12回	参加延人数	140人	
月日			内容			人数
令和7年	4月	9日	・KDB（一体的実施について） ・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて			13人
	5月	14日	・KDB（一体的実施について） ・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて			12人
	6月	11日	・KDB（一体的実施について） ・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・認知症安心ガイドの内容について			12人
	7月	9日	・KDB（一体的実施について） ・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて			13人
	8月	13日	・KDB（一体的実施について） ・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・認知症安心ガイドの内容について			12人
	9月	10日	・KDB（一体的実施について） ・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて			13人
	10月	8日	・KDB（一体的実施について） ・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて			12人
	11月	12日	・KDB（一体的実施について） ・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスC、通所型サービスAについて			9人
	12月	10日	・KDB（一体的実施について） ・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて			13人
令和8年	1月	14日	・KDB（一体的実施について） ・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて			10人
	2月	4日	・KDB（一体的実施について） ・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて			10人
	3月	11日	・KDB（一体的実施について） ・フレイルチェック事業について ・介護予防教室について ・通所型サービスCについて			11人

(2) 在宅医療・介護連携推進会議

在宅療養が必要になった方が、住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らし続けることができるよう、多職種により、医療・介護連携に向けた現状把握や対応策の検討等を行う会議に、地域包括支援センターの代表者が参加しました。

※令和7年度は、東部地域包括支援センター職員が参加。

日程	内容
1 6月27日	・令和7年度在宅医療・介護連携推進会議について ・活動内容及び検討事項確認について ・八潮市在宅医療・介護資源リストの内容について ・私と家族の安心ノート(エンディングノート)の見直しについて ・在宅医療サポートセンター活動報告について ・事務連絡
2 9月26日	・活動内容及び検討事項確認について ・私と家族の安心ノート(エンディングノート)の見直しについて ・資源リスト・入退院支援ルールアンケート結果の報告 ・医療と介護の連携が求められる4つの場面について ・MCS(メディカルケアステーション)の活用状況について ・在宅医療サポートセンター活動報告について ・事務連絡
3 3月27日	・活動内容及び検討事項確認について ・在宅医療サポートセンター活動報告について ・令和8年度 在宅医療・介護連携推進会議について ・ACP普及啓発講師人材バンク登録制度について ・事務連絡

(3) 認知症初期集中検討委員会

現在、認知症初期集中支援チームは、受託事業所が不在のため、休止しています。チームの再開に向けて、今後の方針を検討する認知症初期集中検討委員会に、地域包括支援センターの代表者が参加しました。

※令和7年度は、東部地域包括支援センター職員が参加。

日程	内容
12月26日	・認知症施策の動向および八潮市の認知症に関する現状について ・認知症初期集中支援チーム・認知症初期集中検討委員会について ・事務連絡

(4) 認知症地域支援推進員

認知症の方や家族が安心して住み慣れた地域で生活を続けていけるように、地域住民への普及啓発や、専門機関等との連携を図るために活動をする「認知症地域支援推進員」を各地域包括支援センターに配置しています。

また、認知症地域支援推進員間での情報共有や認知症に関する施策実施のために、認知症地域支援推進員連絡会を開催しています。

認知症地域支援推進員連絡会において、チームオレンジ認定の手順や活動内容等について検討を行い、認知症サポーターステップアップ講座を開催し、東部地域包括支援センターで実施しているオレンジカフェ『はなももカフェ』を、令和8年2月26日に、チームオレンジに認定しました。

○認知症地域支援推進員連絡会の開催

日程	内容
1 5月19日	・令和7年度認知症サポーター養成講座・認知症ステップアップ講座について ・チームオレンジについて ・認知症ケアパス（認知症安心ガイド）について
2 7月17日	・チームオレンジ立上げに係る勉強会 講師 埼玉県オレンジ・チューター 森本 剛 氏
3 9月22日	・チームオレンジについて ・令和7年度認知症サポーター養成講座・認知症予防講演会等について ・八潮市健康まつり（認知症啓発活動）について ・認知症ケアパスについて
4 11月17日	・チームオレンジについて ・令和7年度認知症サポーター養成講座・認知症予防講演会等について ・認知症ケアパスについて
5 1月19日	・チームオレンジについて ・認知症初期集中検討委員会・認知症初期集中支援チームについて ・認知症ケアパスについて
6 3月16日	・令和8年度 認知症に関する啓発活動について ・チームオレンジについて ・認知症初期集中支援チームについて ・認知症ケアパスについて

○認知症サポーター ステップアップ講座の開催：特別養護老人ホーム「やしお苑」にて

日程	内容
1 2月26日	・講座：認サポテキスト「かかわり方の基本」を中心におさらい 自立支援・役割づくり・社会参加について 不安への配慮・否定しないかかわり ・実践体験：各フロアにてデイサービス利用者・特養入所者と交流 （会話・活動参加・見守り支援） ・振り返り：意見交換・まとめ ※認知症地域支援推進員による活動確認・支援により、チームオレンジ『はなももカフェ』の設置。

(5) 認知症サポーター養成講座

地域や職域において認知症の方と家族を支える、認知症サポーター養成講座を実施しました。

八潮市認知症サポーター養成講座 実績

令和7年度 内訳

	日付	実施人数	対象者	会場	実施者
1	R7. 6. 19	23人	市役所健康福祉部職員	市役所 3 階会議室	市・4包括
2	R7. 10. 16	12人	医療生協さいたま八潮支部	八幡公民館	医療生協さいたま
3	R7. 12. 13	28人	市民	市役所 2 階多目的室	4包括
4	R8. 1. 15	14人	伊草団地自治会	伊草団地集会所	北部包括
5	R8. 3. 14	20人	市民	八潮メセナ アネックス	埼玉回生病院 ・いこいの里
	5回	97人			

年度	回数 (回)	人数 (人)	内訳										
			出前講座等								市職員向け		
			学校向け						一般市民向け				
			小学校		中学校		P T A		出前講座、講演会		市職員		
			学校数 (校)	人数 (人)	学校数 (校)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	
R7	5	97							4	74	1	23	
R6	6	163							5	146	1	17	
R5	10	173			1	40			8	113	1	20	
R4	10	311	3	199	1	27			5	66	1	19	
R3	4	53							3	35	1	18	
R2	3	133	1	107					1	13	1	13	
R1	13	616	3	320			1	25	8	246	1	25	
H30	8	506	5	423					2	61	1	22	
H29	17	612	4	416	1	9	2	28	8	142	2	17	
H28	19	710	4	359			3	54	9	269	3	28	
H27	22	931	3	326	2	38			16	538	2	29	
H26	13	399	2	195					8	196	1	8	
H25	13	181							9	156	4	25	
H24	12	211							12	211			
H23	8	129							8	129			
H22	11	216							11	216			
H21	7	230							7	230			
H20	3	208							3	208			
合計	184	5, 879	25	2, 345	5	114	6	107	127	3, 049	20	264	
			小中学生合計		2, 459		P T A、一般合計			3, 156			

(6) 協議体

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、認知症高齢者が増加する中、医療・介護のサービス提供だけでなく、日常生活を支えていく生活支援サービスの体制整備を充実させるため、生活支援サービスの提供体制構築に向けた推進役となる「生活支援コーディネーター」を、市全域を活動範囲とする第1層生活支援コーディネーター（八潮市社会福祉協議会に配置）に加え、日常生活圏域を活動範囲とする第2層生活支援コーディネーターを、各地域包括支援センターに配置しました。

第2層生活支援コーディネーターは、市全域の課題等について話し合う第1層協議体に参加するとともに、各日常生活圏域内の課題等について話し合う第2層協議体を中心となって運営しました。また、第1層、第2層の生活支援コーディネーターが集まり、活動の情報共有等を行なう、生活支援コーディネーター連絡会にも参加するなど、生活支援体制整備の推進に向けて活動しました。

①第1層協議体(市全域の課題等について話し合う)

【構成員】第1層・第2層生活支援コーディネーター、社会福祉協議会、シルバー人材センター、社会福祉課、市民協働推進課、商工観光課、長寿介護課

	日程	内容
1	6月20日	- 生活支援コーディネーター活動報告 - 関係機関の活動報告 - 市民向けフォーラムについて - 地域課題の検討について
2	11月21日	- 生活支援コーディネーター活動報告 - 関係機関の活動報告 - 市民向けフォーラムについて - 地域課題の検討について
3	3月19日	- 生活支援コーディネーター活動報告 - 関係機関の活動報告 - 地域課題の検討について

②第2層協議体(各日常生活圏域内の課題等について話し合う)

	会議名／構成員数	開催回数
1	東部圏域（やしおの東サポート隊） 市民等 7名	12回
2	西部圏域（にこっとよりあい会） 市民等11名	13回
3	南部圏域（困（こま）ちゃん気にかかけ隊） 市民等 9名	12回
4	北部圏域（ほくぶ花しあい隊） 市民等 8名	12回

③生活支援コーディネーター連絡会

【構成員】第1層・第2層生活支援コーディネーター、長寿介護課

	日 程	内 容
1	4月25日	・ 振り返り ・ 活動報告 ・ 市民向けフォーラムについて ・ その他（買い物支援、移動支援について）
2	7月24日	・ 第1層協議体の振り返り ・ 活動報告 ・ その他（市民向けフォーラムについて・移動販売について）
3	8月28日	・ 振り返り ・ 活動報告 ・ 市民向けフォーラムについて ・ その他（移動販売について・生活支援担い手ヘルパーについて）
4	9月19日	・ 振り返り ・ 活動報告 ・ 市民向けフォーラムについて ・ その他（移動販売について・情報共有）
5	10月29日	・ 振り返り ・ 活動報告 ・ 市民向けフォーラムの振り返り ・ その他（移動販売について・情報共有）
6	12月18日	・ 第1層協議体の振り返り ・ 活動報告 ・ 移動販売事業について
7	1月28日	・ 振り返り ・ 活動報告 ・ 移動販売事業について ・ その他（フォーラムについて）
8	2月25日	・ 振り返り ・ 活動報告 ・ フォーラムについて ・ 移動販売事業について

④市民向けフォーラム「みんなで支え合う生活支援づくりフォーラム」

メセナホールにて

	日 程	内 容	参加人数
1	10月18日	・ 講演「ひとりでいるのはだめですか？ “ホンモノ” のつながりと支えあいを考える」 講師：ご近所福祉クリエイター 酒井保氏 ・ 第1層・第2層協議体の活動紹介	155人

3. 日常生活圏域人口、高齢化率

令和8年5月1日現在

八潮市 合計	総人口	高齢者人口	高齢化率
	93,541	20,795	22.23%

西部圏域	65歳以上	
	人口	高齢化率
小作田	19	39.58%
松之木	4	28.57%
中馬場	142	25.87%
上馬場	93	20.00%
西袋	563	28.72%
柳之宮	252	22.62%
南後谷	943	25.48%
中央一丁目	289	23.05%
中央二丁目	297	23.78%
中央三丁目	301	25.25%
中央四丁目	221	22.06%
緑町一丁目	510	27.52%
緑町二丁目	565	23.37%
緑町四丁目	307	29.78%
八潮七丁目	451	24.81%
八潮八丁目	314	32.01%
合計	5,271	25.53%
圏域人口 20,649		

北部圏域	65歳以上	
	人口	高齢化率
八條	1,184	35.21%
鶴ヶ曽根	1,452	31.75%
八潮団地	667	42.70%
伊草	19	32.20%
伊草団地	392	41.88%
新町	259	24.32%
緑町三丁目	338	25.43%
緑町五丁目	455	28.78%
伊草一丁目	231	22.89%
伊草二丁目	133	22.50%
合計	5,130	31.93%
圏域人口 16,068		



南部圏域	65歳以上	
	人口	高齢化率
大瀬	957	22.81%
古新田	572	18.95%
圀	439	12.70%
大原	87	5.84%
浮塚	864	28.13%
八潮五丁目	93	18.67%
大曾根	1,683	25.44%
大瀬一丁目	146	5.92%
大瀬二丁目	31	8.09%
大瀬三丁目	25	3.06%
大瀬四丁目	174	4.44%
大瀬五丁目	49	7.39%
大瀬六丁目	7	3.37%
茜町一丁目	66	6.35%
合計	5,193	16.31%
圏域人口 31,846		

東部圏域	65歳以上	
	人口	高齢化率
二丁目	850	24.45%
木曾根	886	22.26%
南川崎	1,146	19.21%
伊勢野	694	15.97%
八潮一丁目	261	23.51%
八潮二丁目	287	22.13%
八潮三丁目	310	21.97%
八潮四丁目	381	21.54%
八潮六丁目	386	23.77%
合計	5,201	20.82%
圏域人口 24,978		

